

あゆのさと

第4号

社会福祉法人五色会


 障がい者支援センター
 あゆの里

〒861-4617
 熊本県上益城郡甲佐町津志田 2472 番地
 TEL 096-234-4311 FAX 096-234-4308
<https://www.ayuno-sato.jp>



みんなで書初め (ワークセンターあゆの里) ※ソーシャルディスタンスを守って実行しています



障がい者支援センターあゆの里
 施設長 福島 正剛

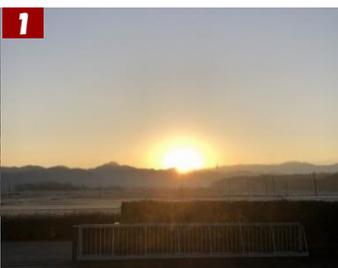
明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症に暮れた1年でした。障がい者支援センターあゆの里でも研修等の事業、施設行事などの縮小、中止をせざるを得ませんでした。幸いにして、当事業所では一人の感染者も出ていないことに安堵しております。ただ、利用者、入所者の方々には長い期間外出自粛をさせていただいており、生活介護を利用している方々とB型事業所のワークセンターを利用している方々の交流を原則として禁止するといった苦渋の措置も採らざるを得ませんでした。この間、それぞれの事業所ではクリスマス会や餅つきなど例年にも増して利用者の皆様に楽しんでもらえる企画といたしました。

本年4月頃にはワクチン接種も始まると伺っております。夏頃にはコロナ感染症も終息することを願っております。

また、本年は、3年に1度の報酬改定の年でもありません。報酬改定を踏まえ、あゆの里プランの3本柱である①支援の質の向上、②学習する組織の形成、③経営基盤の安定化にしっかり取り組み、障害がある人の多彩な未来を職員全員で支援していきたいと考えています。丑年にちなみ、先を急がず一歩一歩着実に物事を進め、100年事業所の基礎創りを行っていききたいと思っております。

最後に、皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。



1 初日の出、新たな一年
2 皆で初詣に行きました
3 どんどや、無病息災を祈願

1月



あゆの里の
12ヶ月
2020
令和2年

2月

4- 節分の日 皆で鬼のお面づくり
5- 手作り恵方巻きにかぶりつき
6- 春の訪れ、梅の花



3月

4月

10 桜が満開
11 年度始めのお誕生会
12 アマビエで疫病退散祈願



13 見事な五月晴れ
14 花を皆で植え替え
15 草刈りの依頼に大忙し



7 ーカレンダーを作りました
8 ー近くの菜の花畑をお散歩
9 ー花の出荷も最盛期



5月



16 ー梅雨の晴れ間を祈願
17 ー自家製竹馬に挑戦
18 ータマネギ収穫のお手伝い

6月





8月

24 23 22
 | 皆で暑中見舞いを書きました
 | バーベキュー、お肉を食べて元気!
 | 猛暑の連続にかき氷



7月



21 20 19
 | 販売会を再開
 | 七夕飾り
 | 願い事が叶います
 | ように
 | 新環境にも慣れて
 | 良い笑顔



10月

30 29 28
 | ハロウィンパーティー
 | 桜の狂い咲き
 | 干支飾りの試作品完成



9月

27 26 25
 | カフトムシを保護
 | 流木に多肉植物飾ってみた
 | 今世紀最大級の台風接近

11月

31 - 葉牡丹と虹はあゆの里の風物詩
 32 - イチョウの絨毯がキレイ
 33 - 正月用葉牡丹、出荷準備完了



2021年も
 良い1年になりますように☆



36 35 34
 | 毎年恒例の餅つき年の瀬
 | クリスマス会 楽しい一日でした
 | 忘年会 大変な一年だったけど
 | 嫌な事は忘れて



12月



古川指導員の園芸質問箱



ワークセンターあゆの里園芸担当指導員。園芸業界に入って47年のお花のプロ。好きなお花はマツバボタン。

Q とっても寒い熊本の冬。今の時期は何をしましょう？

A 春に備えて、土づくりをしましょう。花壇の場合、1㎡あたり牛ふんやパーク堆肥を10ℓすきこみます。なるべく深く耕しましょう。

Q プランターの場合は？

A 園芸専用の培養土を使いましょう。目的別に様々なものがでていて便利です。あまり安い土は育ちが悪い場合があるので、ある程度の価格のものをおすすめします。

Q 「いい土」ってどんな土ですか？

A 水をかけたとき、さっと抜ける感じの土がいいです。水はけがよいと失敗しにくい。そのかわり、水やりを忘れると枯れてしまいますよ。

Q 最後に春のおすすめを教えてください。

A 種まきならセンニチコウ、ジニア(ヒャクニチソウ)、ケイトウなど。苗ならパンジー、ピオラ、ネモフィラ、プリムラなどがおすすめです。あゆの里の春苗は4月上旬頃を予定しています。



1ポット60円～。お値段お手頃です。質問もお待ちしています。

NEW FACE!

新人紹介

新しい仲間です。よろしくおねがいいたします！

利用者



ライフサポートあゆの里 (生活介護)
中林 真紀さん
令和2年5月から

あゆの里でみんなと一緒に楽しく過ごしたいです。



ライフサポートあゆの里 (生活介護)
中神 千尋さん
令和2年6月から

みんなと仲良く過ごして思い出をたくさん作りたいです。

SNS やってます!



あゆの里 ホームページ



ワークセンターあゆの里 (就労継続支援B型)
河内 絵理さん
令和2年8月から

将来の一般就労を目指して、作業と家事の両立を頑張っています。

編集後記

広報誌「あゆのさと」第4号の発行となりました。昨年は新型コロナウイルスの影響で様々なイベント、行事ごとが中止となり例年と違う年になりましたが、コロナ対策での新しい取り組みを試行錯誤しながらあゆの里全員「全集中」で頑張っています。
今年も「ギューン」と楽しい事がいっぱいある年になります様に。
(係)



おしらせ



福島施設長が4年ぶりに書いた論稿が、熊本学園大学『社会関係研究』(第26巻第1号/2020年11月)に連載されました。論題は、「知的障害児の主体性形成の視点からの特別児童扶養手当制度(一)」で、イギリスの障害者生活手当(disability living allowance)を参考に、主体性の形成、障害の社会モデルの観点から、わが国の特別児童扶養手当制度の社会的障壁を明らかにし、あるべき制度を提言するといった内容となっています。今後(一)、(二)、(三)も掲載される予定です。